

1 開催趣旨

2009年に、毎年「海の日」を、我が国のソーシャルワーカーデーとすると定められました。香川県内でもこれを機に、2010年からソーシャルワーカーデーin香川を開催し、ソーシャルワークへの県民の方の理解の促進を図っています。

今年度のソーシャルワーカーデーについては、「コロナ禍にあつての子どもや女性の権利とソーシャルワーク」をテーマに、今、子どもや女性たちが抱える「生活のしづらさ」の現状、また、そこを支える人（ソーシャルワーカー）たちの実践報告を通じて、今、社会で求められているソーシャルワーク機能について考えます。

さらには、ソーシャルワーカーの認知を広げ、福祉を学ぶ学生や県民の方など広く社会の皆様を知っていただく機会とし、その姿をアピールするとともに、今従事している方々にもソーシャルワークの奥深さ、そして醍醐味(魅力)を伝えていきます。

なお、今年度は新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点から、対面とオンラインによるハイブリッド方式で実施します。

2 日 時 令和4年10月30日（日） 13:30～16:15

3 場 所 香川県社会福祉総合センター 7階第一中会議室
(高松市番町1-10-35 TEL 087-835-3334)

4 主 催 ソーシャルワーカーデーin香川2022実行委員会

5 共 催 公益社団法人香川県社会福祉士会、香川県精神保健福祉士協会、
(順不同) 一般社団法人香川県介護福祉士会、香川県医療ソーシャルワーカー協会、
香川スクールソーシャルワーカー協会、香川県ソーシャルワーカー協会、
社会福祉法人香川県社会福祉協議会

6 後 援 香川県、香川県教育委員会、四国学院大学
(予定)

7 内 容

13:00～13:30 受付

13:30～13:40 開会

13:40～14:40 講演 四国学院大学社会福祉学部 教授 浜田 知美 氏
「当事者視点から考える子どもや女性の権利
ー今、求められるソーシャルワーク機能ー」

14:40～14:50 休憩

14:50～16:10 シンポジウム

テーマ「今、求められるソーシャルワーク機能と、その実践について考える」
〔シンポジスト〕

特定非営利活動法人レスパスラボ 理事長 辰巳 裕子 氏

四国子どもとおとなの医療センター 地域医療連携室 福田 育美 氏

高松市社会福祉協議会 地域福祉企画・連携室 阿部 陽子 氏

〔コーディネーター〕

四国学院大学社会福祉学部 准教授 北川 裕美子 氏

〔助言〕

四国学院大学社会福祉学部 教授 浜田 知美 氏

16:10～16:15 閉会

8 参加費 無料

9 参加定員 会場50名、オンライン100名

10 参加申込

今年度は対面とオンラインによるハイブリッド方式で実施します。

別紙により、FAX等で10月24日（月）までにお申し込みください。下記WEB（URL）又はQRコードからのお申し込みもできます。

なお、下記「11」の情報保障を希望される場合は、準備の都合上、10月17日（月）までにお申し込みください。

WEB 申込 URL : <https://forms.gle/Ci7zafGqrX22d81P9>



11 参加に当たっての合理的配慮

参加に当たり情報保障（パソコン要約筆記、配付資料の電子データの提供、座席場所の指定、誘導等）の必要な方への対応を行いますので、参加申込とあわせてご連絡ください。

10 お問い合わせ・参加申込先（事務局）

〒760-0017 高松市番町 1-10-37 香川県社会福祉総合センター5階
香川県社会福祉協議会 地域福祉課内（日下、十河）
TEL 087-861-0546 FAX 087-861-2664